

国際コミュニケーション研究科 学位論文等の審査基準

(令和4年7月1日掲載)

【審査及び最終試験の実施】

修士論文（又は課題研究）を提出した者に対して、審査及び最終試験を行うものとする。

審査及び最終試験には、主指導教員、副指導教員及び、専任教員又は外部の専門家を加えた計3人があたるものとする。審査及び最終試験の期日等、実施方法細部については、所定の期間内に各専攻の指導を受けるものとする。

【審査基準】

学位「修士（国際コミュニケーション学）」の授与にあたっては、以下の基準に基づいて修士論文ならびに課題研究の審査を行う。

1. 研究目的が明確で、課題が適切に設定されていること。
2. 当該テーマに関する先行研究を的確に把握し検討していること。
3. 立論が適切な研究方法に基づいており、また、必要な資料やデータから説得的に構成されていること。
4. 論文の論旨が明確で一貫しており、全体の構成がしっかり組み立てられていること。
5. 全体の文章が明晰で、書式と体裁が当該分野の論文にふさわしく整っていること。
6. 研究者としての研究倫理を遵守していること。